



はたらく仲間の代表として、
仲間の思いを
国政に届ける！

議院運営委員会 理事、
国会対策委員会 委員長代理に就任

国会運営を
オモテ、ウラ
から支えて
走り回る日々



いそぎき議員公式サイト
をご覧ください！
動画好評配信中！
皆さんの代表として、様々な角度から
切り込む大臣達とのリアルな
論戦をご覧ください。



ISOGABA

いそがば 哲史

2017.8/21~12/28現在

皆様に会うために、全国を駆け回っています！
各地での各種会合・イベント等116件に参加
しました。国会見学26件の訪問を受けました。
また、昨年10月の衆議院総選挙では、各地に
24件の応援、訪問に駆けつけました。



第48回衆議院総選挙結果について

昨年10月22日、第48回衆議院総選挙が行われ、全465議席（小選挙区289、比例代表176）が確定しました。投票率は53.68%で、戦後最低だった前回（平成26年）に次ぐ2番目に低い投票率だった一方、期日前投票は、全有権者の

20.10%で過去最高でした（総務省まとめ）。自民党は、各常任委員会の委員長ポストを独占した上で委員の過半数を握る絶対安定多数（261議席）を単独で超え、公明党29議席と合わせて与党は312議席になり、憲法改正の発議に必要

な全議席の3分の2（310議席）を上回りました。立憲民主党は、選挙前の15議席から3倍を超える54議席を獲得して野党第1党に躍進し、衆議院で予算を伴う法案を提出できる51議席を上回りました。

※衆・参会派別所属議員数「平成29年12月19日現在」



いそぎき哲史事務所
東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館1210号室
TEL 03-6550-1210
制作:株式会社アコー

いそぎき哲史
の「いま」を
配信中.....



いそぎき哲史 公式サイト isozakitetsuji.com

いそぎき哲史 検索



今後何が起こっても、変わらずに「はたらく仲間の代表」として！」



皆様におかれましては、佳き年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

大逆風の初挑戦から早や5度目の新春を迎えることができました。これまでの間、皆様には温かく、力強くお支えを頂きましたこと感謝の念に堪えません。所属政党の支持率がなかなか上向かない状況に閉塞感を抱きながらも、**はたらく仲間の声、産業の実態を国政に届け続けること、国の政策に反映させる努力を重ねる**ことが皆様からの信頼回復に繋がるものと信じ、地道に活動に邁進して参りました。

昨年、衆議院解散総選挙において、民主党・民進党としてこれまで積み重ねてきたものが散り散りになってしまったこと、苦しい時代を支えて頂いた皆様に大変申し訳なく思っております。同時に、活動を共にする多くの仲間の議員と連携を深めてきた月日を思えば悔しさも込み上げます。

しかし職場の代表として政治の現場に身を置き、政策の推進と共に、皆様に信頼して頂ける政治体制の確立を目指す責務を負っていることを踏まえれば、今回の**選挙における一連の動きと結果を、前進するきっかけ**としていきたいとも思っています。

民進党は「希望の党」「立憲民主党」「無所属」「民進党」に分裂しましたが、先の衆院選で希望・立憲民主の二つの政党が獲得した比例票の合計は2076万票となり、前回の衆院選における**民進党の比例票978万票から倍増**、且つ自民党の1856万票を上回りました。分裂したことで支持数が倍増した皮肉とも言えるこの結果と意味をしっかりと理解し、受け止めなければならぬと考えています。

これまでの与野党の対立に見られた単なる賛成・反対の極端な区別ではなく、お互いの主張の相違を踏まえ、**丁寧に議論ができる、政策を軸とした枠組み**こそが、今、国会に求められている姿ではないかと思っております。

政界では「一寸先は闇」との言葉がよく使われます。今後もし何が起こるかわかりません。

せん。しかしその中にあっても、**はたらく仲間の代表**である私のスタンスは何ら変わることはありません。今後も自身の政策の二本柱である**「国内産業基盤の強化」と「社会保障制度の立て直し」**の実現に向け、職場原点を基軸に、仲間の思いを政策に反映させるべく取り組んで参ります。

引き続きのご指導・鞭撻をお願い申し上げますとともに、本年の皆様のご発展、ご健勝を祈念申し上げます。



古本 伸一郎 衆議院議員
磯崎 哲史 参議院議員
浜口 誠 参議院議員

2017年9月1日
9月28日
9月28日
10月12日~22日
10月31日
11月1日
11月19日
11月28日
12月9日

民進党代表選挙
(臨時党大会)
議員を選出。
民進党代表に前原誠司議員を選出。

第194回臨時国会開会・衆議院解散

民進党両院議員総会
民進党の衆議院総選挙候補予定者は全員「希望の党」公認で立候補すること等を確認。その後、希望の党・立憲民主党・無所属に分裂。それぞれ選挙戦を闘うこととなった。

第48回衆議院議員総選挙

民進党両院議員総会
民進党代表に大塚耕平議員を選出。

第195回特別国会開会
(参議院議院運営委員会理事會)
議院運営委員会理事に就任し、国会開会前から国会運営に追われる。

道の駅「ひたちおた」自動運転サービス実証実験・視察

民進党政務調査会第1部会
民進党の政策会議は、直前まで15個ほどあった財務金融「厚生労働」「外務・防衛」といった部門会議等を、第4回「部会」に集約し活動を再開。

第195回特別国会閉会



議員活動報告

議院運営委員会と国会対策委員会とは

哲史のTETSU学



国会議員の仕事は、大きく分けて「政策づくり」と「国会運営」があります。いそぎ議員は、昨年9月より参議院議院運営委員会(議運)の理事、民進党参議院の国会対策委員会(国対)の委員長代理の職務に就きました。国会運営を縁の下から支える、この議運と国対をTETSU学しましょう!

いそぎ議員の役職

【参議院】議院運営委員会(議運)理事
【民進党】参議院 国会対策(国対)委員長代理

国会の最高責任者である院の議長は、細かな国会運営を各委員会に任せますが、全体のスケジュール等は議運が担当し、審議の進め方などは国対で討議します。議運が国会の公式機関であるのに対し、国対は政党の私的機関なので、議運がオモテの行司役とすると国対はウラの行司役です。

国対は法令の裏付けがありません



国会対策委員会(国対)

ウラの行司役

各党に置かれた交渉窓口であると同時に、党内の管理を行う総務的な事務局本部。本会議や委員会審議の日程や進め方などについて、非公式な形で協議します。対内的には、党内結束のための調整役であり、問題となる言動が起こらないように監視する役でもあります。



各党に設置された国対どうしの交渉により国会運営が行われています。

昨年11月21日参議院本会議の総理の答弁に関して、私を含む各党議運理事が壇上で協議をしました



ある日のいそぎ議員のスケジュール

委員会で質問に立つ機会は少なくなりましたが、朝から晩まで、議員個人、議運、国対の立場で動き回っています。そのため平日はなかなか国会を離れられない状況です!

時間	案件
8:30~ 8:50	事務所で議運事務局との打合せ
9:10~ 9:25	国会議事堂控え室で国対関連会議
9:30~ 9:40	議運委員長室で議運理事会
9:40~ 9:45	議長サロンで議運委員会
9:45~ 9:55	民進党・新緑風会の議員総会に合流
10:00~12:00	国会本会議場で本会議

時間	案件
12:00~12:40	国会議事堂控え室で国対関連会議
13:00~13:30	議運委員長室で議運理事会
14:00~15:15	事務所で参議院事務局および省庁からのレクチャー
16:00~16:20	議員会館で党内調整
16:30~16:45	事務所で参議院事務局レクチャー
18:30~20:00	都内で会合に参加

青: 議運
緑: 国対
黄: 議員個人の立場での活動
※すべて参議院側

空いた時間は…
秘書との打合せ、国会見学参加者への挨拶、電話連絡による各種調整、資料確認、各種原稿チェック、党内政策関連会議等

国会審議の方向性を決める重要な役割!



議運は「国会法第41条」に規定された常任委員会である一方…



議院運営委員会(議運)

オモテの行司役

院の常任委員会の一つ。提出されたすべての法案の審議方法、本会議の日程、質問、採決の方法など細部に亘って与野党協議をし、決定します。その他、院の運営全般、国会法その他法規、国立国会図書館の運営など、院にかかわるすべての案件(下表参照)を所管しています。

※下表は参議院議院運営委員会が所管する個別事項例です。

種別	個別事項例
国会召集に伴う措置	議席指定調整、各委員会の委員・委員長・理事の割当て、特別委員会・調査会等の設置方法、開会式、会期指定 他
本会議	本会議招集、議員の海外渡航、本会議欠席手続き、議員辞職、大臣の報告・質疑、議案の趣旨説明・質疑の方法、懲罰動議、会期延長、議場内協議 他
委員会	委員派遣(視察)承認、本会議開催との調整 他
参議院の予算	参議院の運営・国会図書館の予算確保 他
議案等の取り扱い	請願書類の取り扱い 他
人事	事務総長、法制局長、国会図書館館長 他
議運関連の法案	国会法、参議院規則、政治倫理綱領
儀礼	哀悼、貴賓歓迎、外国議員団招待、永年在職議員表彰 他
その他	議員派遣(視察)、国務大臣等の海外出張、議事録の訂正、議員控室の割当て、議員用自動車の割当て、議員印章(バッジ)、議員宿舎、議員会館等の建築・営繕、議員秘書の諸問題 他